

地域資源でつなぐ未来づくり

洲本市地域おこし協力隊

園田 薫

所属：農政課

プロフィール

氏 名：園田 薫

移住元：兵庫県神戸市

委嘱日：2022年7月1日

(活動期間2年4ヶ月)

活動内容

- ・ 高田屋嘉兵衛公園に整備予定の道の駅運営開始準備
- ・ ウェルネスパーク五色のPR活動
- ・ 商品開発、加工品の開発
- ・ 自然体験の実施



活動状況・実績①

道の駅

イベント出店

- ・ 深日港ミサキノあそび場 （開催場所：大阪 深日港）
- ・ 瀬戸内マルシェ （開催場所：淡路サービスエリア）
- ・ 農業祭 （開催場所：洲本市民広場）
- ・ 高田屋嘉兵衛まつり （開催場所：ウェルネスパーク五色）



産地直送オンラインショップ

New Open!!

／食材の宝庫／

Takataya
淡路島洲本



Takataya淡路島洲本の人気商品



淡路島産の釜炊塩



淡路島のブランド米 鮎原米ゴールド

モンベル
フレンドフェアオンライン



活動状況・実績②

養蜂

ミツバチについて

- セイヨウミツバチ
- ミツバチの観察体験、ミツバチの話
- 管理方法の変更



ハチミツについて

- 今年は6月、8月に採蜜
- 採蜜量は約50kg
- ハチミツ・ハチミツを使用した缶詰をTakataya淡路島洲本にて販売中



活動状況・実績③

体験と学びの活動

保育園での自然教室

見る

聞く

食べる



魚釣り体験

釣る

見る

触る





体験の実施



洲本市地域おこし協力隊の意義とは？

個性を生かし、新たなモノ・コト・トキを生み出す

洲本市地域おこし協力隊の魅力とは？

新たな出会い・体験・学び

卒隊後のビジョン

学びの連鎖を体験でつなぐ



担当者からのコメント

活動も3年目に入り、これまでの取組に加え、自らのライフワークともいえる養蜂を活用した保育園等での自然学習など、新たな展開につながった。研究熱心で、体験する楽しさを、他の隊員を含めさまざまな人と関わりながら形にすることで、洲本の地域資源を活かした自らの活動に広がりを実感できたのではないかと思う。特に自然体験などのアクティビティはウェルネスパーク五色とも親和性があるため、今後の展開に期待している。

今後も、移住者である立場を活かし、洲本の魅力発信に努めるとともに、卒隊後を見据え、自らの活動の充実を図られることを期待している。